

許せない！原発の情報操作

木村優子

原発事故後、くっきりと姿を見せたモノ。それは、政府・東電・マスコミの許し難い情報操作だ。

●洗脳

政府＝東電は、原発の「安全神話」を創作して国民を洗脳してきた。教科書や副読本の内容にまで目を光らせながら、子どもの段階から洗脳を押し進めてきたことに、言いようのない嫌悪感を感じる。しかも、税金を使用して。

原発の発電コストは、5.3（円/kw）で、一番安いという創作神話も忘れてはならない。これまでの有価証券報告書の実績に税金負担分を計算すると、コストは10.7（円/kw）となり火力や水力よりも実際は高かったのだ。

●情報隠ぺい

原発からの放射能物質の広がりを予測するシステム「SPEED I」は、放射能被曝の危険から住民をいち早く守ることを目的に血税100億円をかけ導入されたものだ。事故後試算した結果、24時間屋外で過ごせば、人体に影響を与える可能性があるとする100ミリシーベルトを越す外部被爆になる地域を予測していた。にも拘わらず、周辺住民には意図的に伝えず、本来避けられるはずだった高線量を被爆させてしまった。政府は、人の命を軽くみていないか。

●伝えない

テレビに登場するのは「放射能は、心配いりません」と主張する御用学者ばかり。私は、9月19日、明治公園に6万人が集結した熱気あふれる「さよなら原発」デモに参加し新宿まで練り歩いた。10月28日には、経済産業省の前で「福島の人」たちと一緒に座り込みをし、参議院議員会館での避難地区指定を求めた院内集会にも参加した。福島の事故は、世界史に刻まれる大事故で世界中が動向を注視している。このような状況であるのに、デモも座り込みも、大マスコミはカメラも向けず報道しない。驚愕する。これは、東電の年間240億円もの巨額な広告費の作用だ。

●過ちを繰り返している

メディアを情報操作し国民を洗脳する。これは、戦争に突き進んでいった「大本営発表」とどこが違うのか。背筋が寒くなる！

*「大本営発表」とは、戦争中に軍部が行った戦況などに関する公式発表のこと。現代では、「全く信用できない情報」と同義語として使用されている。

使い勝手のわるい意見陳述、ぜひ改善を！

露崎達郎

千葉市議会では、平成22年の第4回定例会市議会から陳情者の意見陳述が認められ、市民なら誰でも市の行政について陳情書を出し、委員会で意見を述べるができるようになりました。そこで一市民としてある陳情書を出し、委員会で意見陳述をさせていただきました。市議会ではまだ実験段階で使い勝手が悪ければ改善するにやぶさかではないとしています。意見陳述の結果はまさにその通りでした。わずか5分の持ち時間（多少のオーバーは良い）では意のある説明はできません。まして事前にいただいた委員（市議会議員）からの質問も5分の時間内で答えるのですから、陳情書の核心の一部にしか触れられません。これでは委員の方々も陳情の内容を消化不良のまま採決することになり、せつかくの「市民目線に立った熊谷行政」が砂上の楼閣に終わってしまいます。陳述時間が5分では意見陳述したくないとの声が市民の中に出てきています。

この制度が始まってまだ1年ですが、まずは陳述時間の延長をすぐにも行うべきでしょう。市民にとっても市議会にとっても、良い結果をもたらすことになると思います。

大地や空や海を何十年にも渡り汚し、人々を世代を超えて健康被害の恐怖に陥れる。周辺住民の仕事と生活を奪い人生を目茶苦茶にする原発なんていらぬ。

●私たちがすべきこと

市民団体やフリーのジャーナリストなど利害関係の無い所が発信している情報（会報や本、インターネットのサイト）から積極的に学ぼう。政府やマスコミの情報を鵜呑みにしては、健康も生活も危うくなる。

この状況を看過せず行動することが大事だ。マスコミには「偏った取材や報道をしないで」と声を届ける。「原発はいらない」とデモや署名活動を通して意思表示をすることが必要だ。私たちが、この社会を創っているのだから。

おしらせ

◆男女共同参画センター祭り 市民企画

・「知らない怖い化学物質の害」 託児あり

12月10日（土）10：00～12：00

・「どうやってうまれてきたの？命ってスゴイ！」

12月10日（土）13：30～15：30

問合せ 222-4103 若草助産院内・小林

申込／問合せ男女共同参画センター 043-209-8711

◆ご飯の会

お肉や乳製品を使わず野菜や乾物で作る料理会です。

調理実習はありません。小さい赤ちゃんを連れてお母さんなど歓迎！

12月6日 10：30～13：30 クリスマスメニュー

場所：若草助産院 1500円申込／問合せ 043-222-4103 小林

◆ママイキ@千葉

ママのイキイキ応援プログラム お母さんのためのコーチングセミナー

・「承認」伝えよう自分の気持ち「区別」悩んでいる事について

12月3日（土）10：00～15：30

・「価値」自分の価値を掘り起こそう

12月17日（土）10：00～12：00

場所：きぼーる

申し込み ママイキ@ちば mamaiki.chiba@gmail.com

◆市議会 第3回定例会

11月28日～ 傍聴に行きましょう

◆市民法律相談（顧問弁護士が相談に応じます）

毎月第2土曜日午後1時～4時 市民ネットワークちば5F

予約制で一回目は無料。日常生活でのトラブルや法律に関わる問題についてご相談ください。

問合せ：市民ネットワークちば TEL：201-2551 FAX：223-7701

◆チャリティバザール

12月11日（日）10：00～14：30 都町大田切公園

主催：NPO法人 日本ファイバーリサイクル連帯協議会

◆事務所移転のお知らせ

2012年1月から中央事務所が移転します。

TEL：201-2551 FAX：223-7701 mail：chiba@chibanet.jp

〒260-0013 千葉市中央区中央4-10-11 アイビル5F

